

⑪ 公開特許公報 (A) 平1-256918

⑤Int.Cl.
A 47 K 1/00識別記号
厅内整理番号
6434-2D

⑥公開 平成1年(1989)10月13日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑦発明の名称 洗面化粧台

⑧特 願 昭63-86337
⑨出 願 昭63(1988)4月8日⑩発明者 岡田 任史 群馬県新田郡尾島町大字岩松800番地 三菱電機株式会社
群馬製作所内⑪発明者 日花 金造 群馬県新田郡尾島町大字岩松800番地 三菱電機株式会社群
馬製作所内

⑫出願人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

⑬代理人 弁理士 大岩 増雄 外2名

明細書

1. 発明の名称

洗面化粧台

2. 特許請求の範囲

洗顔用シンクを頂部に有する化粧台内に、内装プロアーチを境にしてその上流側に低圧室と、下流側に高圧室を形成させたエアーパワーユニットを設け、上記低圧室の吸込口にふけや衣類への付着ごみ等の吸引アタッチメントを、また高圧室の吐出口にはヘアードライヤー用、頭部マッサージ用や上記シンク内の水を利用する気泡ジェット水流式超音波洗顔器用あるいは水噴射デンタルポリッシャー用等の各種吐出アタッチメントを、着脱自在に取付けられるようにしたことを特徴とする洗面化粧台。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この発明は、洗面化粧台の多機能化に関するものである。

〔従来の技術〕

従来の洗面化粧台でヘアードライヤー、デンタルポリッシャー、美顔用超音波洗浄機等を使う場合には、駆動源を有するそれぞれ個々のアタッチメントを洗面化粧台のコンセントに接続し、使用後上記の各アタッチメントを元に戻す方式であった。

〔発明が解決しようとする課題〕

以上のように従来の洗面化粧台では独自の機能と駆動源を持つた個々のアタッチメントを、洗面化粧台に設けたコンセントを利用して使うだけであり、特に洗面化粧台の機能が高められるものではなかつた。

この発明は上記各アタッチメントの共通点を取り出し、各々に共用される駆動源を洗面化粧台内に予め組込むようにしたものである。

〔課題を解決するための手段〕

この発明の場合は、洗顔用シンクを頂部に有する洗面化粧台内に、低圧室と高圧室とを有するエアーパワーユニットを予め内装させ、このエアーパワーユニットを種々のアタッチメントの駆動源

として使用できるようにしている。

〔作用〕

この発明の場合は、パワーユニットの低圧室は頭髪のふけ、衣類についているごみなどを吸込む低圧駆動源として、また高圧室は頭髪のドライヤーや頭部のマッサージャーに、さらにシンクの水を利用した気泡ジェット水流による顔、頭皮、手などの気泡ジェット水流式超音波美容器やデンタルポリッシャーの高圧駆動源として利用される。

〔実施例〕

以下、この発明の一実施例について説明する。

すなわち、第1図(a)はこの発明の洗面化粧台の右側端部を示す正面図、第1図(b)はこの部分の縦断面図であり、これらの図において、(1)は頂部に洗顔用シンク(2)を有する中空の化粧台、(3)は右外側の正面棚板、(4)はシンク(2)上の正面鏡、(5)は上記化粧台(1)の正面扉、(6)は上記シンク(2)の図において右外側に位置するように、上記化粧台(1)の内頂部に固定具(7)で取付けられたこの発明のエアーパワーユニットで、これは第2図に示すように、

チメント端を取り出してヘアードライヤーとして使用する場合を示し、また衣類のごみや頭部のふけ取りの場合には、吸引アタッチメント端を引き出して使用されるようになっている場合を示している。

さらに、第3図は上記したエアーパワーユニットに対する各種吐出アタッチメントの使用系統図を示すものである。

〔発明の効果〕

この発明の洗面化粧台は以上のように構成しているので、駆動源が無く個々の機能だけを持つた各種のアタッチメントを、共通の駆動源となる单一のエアーパワーユニットに選択的に取付けるだけで、それぞれのアタッチメントの機能を活用でき、その分各アタッチメントをコンパクトで安価に製作でき、しかも使い勝手面で優れた洗面化粧台が得られるという効果がある。

4 図面の簡単な説明

第1図はこの発明の洗面化粧台の一実施例を示し、図(a)はその一半の正面図、図(b)は該部の縦断

内部にプロア(8)により割成された上流側の低圧室(A)と、下流側の高圧室(B)が形成され、低圧室(A)内には着脱自在にエアーフィルター(9)がセットされている。また図中の(10)は上記プロア(8)の固定具、(11)は低圧室(A)に設けた吸気口、(12)は高圧室(B)に設けた吐出口である。また第1図において、(13)は上記パワーユニット(6)における低圧室(A)の吸気口端に取付けた伸縮自在ホースを有する衣類への付着ごみや頭部のふけの吸込み用の吸引アタッチメントであり、さらに上記のパワーユニット(6)の高圧室(B)における吐出口端には、延長パイプ(14)および伸縮自在ホース(15)および握り部(16)を介して例えばヘアードライヤー、頭部マッサージャー、シンク内の水を利用する気泡ジェット水流式超音波洗顔器、水噴射式デンタルポリッシャー等の各種吐出アタッチメント(17)が選択的に取付けられるようになつてている。

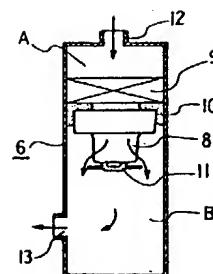
すなわち第1図の状態では、エアーパワーユニット(6)内のプロア(8)を駆動させることにより、図示実線矢印方向に風を流し最先端の吐出アタッ

チメント端を取り出してヘアードライヤーとして使用する場合を示し、また衣類のごみや頭部のふけ取りの場合には、吸引アタッチメント端を引き出して使用されるようになっている場合を示している。

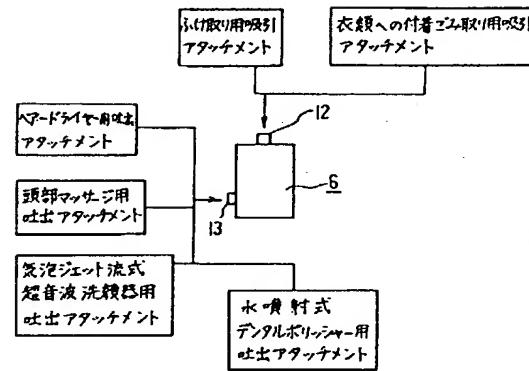
なお、図中、(1)は化粧台、(2)はシンク、(6)はエアーパワーユニット、(8)はプロア、(11)は吸気口、(12)は吐出口、(13)は吸引アタッチメント、(14)は吐出アタッチメント、(A)は低圧室、(B)は高圧室である。

代理人 大岩増雄

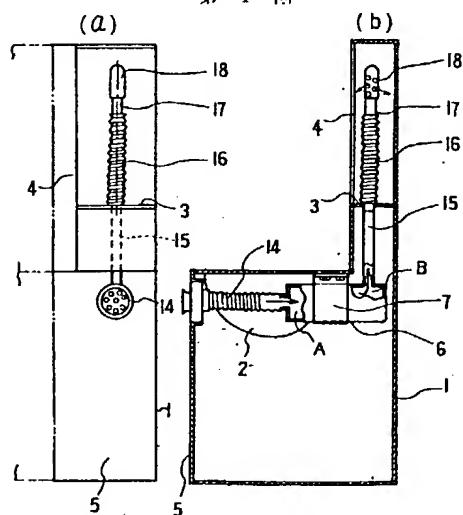
第2図



第3図



第1図



- 1: 化粧台
2: シンク
6: エアーパワーユニット
8: ブロワー
12: 吸気口
13: 吐出口
14: 吸引アタッチメント
18: 吐出アタッチメント
A: 低圧室
B: 高圧室

PAT-NO: JP401256918A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01256918 A
TITLE: WASHING/DRESSING TABLE
PUBN-DATE: October 13, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
OKADA, TAKASHI	
HIBANA, KINZO	

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
MITSUBISHI ELECTRIC CORP	N/A

APPL-NO: JP63086337

APPL-DATE: April 8, 1988

INT-CL (IPC): A47K001/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To use an air power unit as a driving source for various attachments by housing the air power unit with a low-pressure chamber and a high-pressure in advance in a washing/dressing table with a washing sink at the top.

CONSTITUTION: A low-pressure chamber A on the upstream side and a high-pressure chamber B on the downstream side partitioned by a blower 8 are formed in this air power unit 6, an air filter 9 is removably set in the low-pressure chamber A. A suction attachment 14 with an expandable hose to suck the dirt stuck on the clothes and the scurf of a head is fitted to the intake port 12 of the low-pressure chamber A, various attachments 18, e.g., a hair drier, head message, a bubble jet stream type ultrasonic face washer utilizing the water in sink or the like can be selectively fitted to the discharge port 13 of the high-pressure chamber B via an extension pipe 15, an expandable hose 16 and a grip section 17, and a washing/dressing table with excellent facility is obtained.

COPYRIGHT: (C)1989, JPO&Japio